

# 町自連だより

2013年7月15日

☎ 042-648-6110

2013年5月現在

町会自治会数 22地区323

加入世帯数118,978世帯

広告の  
お問い合わせ先 株式会社ヒラツカ印刷社  
TEL:042-623-0381

## 八王子わが町

### 大原進介さん

有限会社大原織物 代表取締役

### 織物の可能性を 追求していききたい!

毎回八王子にゆかりのある著名人や、市内で活躍されている方のお話を聞くコーナー「八王子わが町」。今回は祖父の代から110年、織物を作り続けている(有)大原織物の大原進介さんにお話しを伺いました。

八王子で100年以上、織物を手がけられているご一家だそうですね。

大原さん(以下、O)大原家は祖父の代から小門町で織物屋を営んできました。私

の父は本家である大原家から分家して、この会社の前身である『大原英雄織物工場』を1960年に設立。それからネクタイ専門に生地を織ってきました。しか

し、1995年、ちょうど阪神淡路大震災の日に大きな取引先が倒産し、非常に困った経験から「もっと仕事の幅を広げていかなければならぬ」と考え、ネクタイ



大原進介さん

イだけではなく洋服やバッグ、帽子、ストール、傘など、多岐にわたる生地の製作を始めました。今では日本各地のメーカーやデザイナーと仕事をさせていたいています。

どうやって顧客を広げたのですか。

○八王子ファッション協議会の展示会や、都内で開催された大きな展示会に参加して取引先を広げていきました。その当時知り合ったデザイナーと理想の生地をゼロからつくりあげていき、そのデザイナーが有名になると、今度はその噂を聞いた他のデザイナーが「こんな生地は作れないか」と相談に来るようになりました。デザイナーは皆、世に出ていない生地を求めてきますから、こちらも常に新しい生地をつくり出すべく、挑戦の日々です。私は依頼された仕事は基本的には断りません。難しいことを言われるほど、チャレンジ精神に火がつくんです(笑)。そ

### 大原進介さん プロフィール

- 1953年 八王子生まれ
- 1995年 多岐にわたる服飾関連の生地製作を始め、本格参入する
- 2004年 父から継いだ会社を法人化し、現在の(有)大原織物になる

ういった仕事を積み重ねながら「織物の可能性」を追求していききたいですね。今後の目標をお願いします

○普段はデザイナーやメーカーの方と仕事をしていますので、直接消費者の方と生地についてお話しする機会がないのですが、「道の駅」で開催された販売会に参加した際、消費者の方と生地について色々とお話しさせていたいただきました。すると、「こんなに素敵な生地を作って下さりありがとうございます!とお礼を言われたんです!それは本当に嬉しかったです。これからも、今まで培った技術と経験を活かしながら、長く使えて、今までにない生地を創り出したいですね。」

サッカー観戦チケットプレゼント!! 詳しくはP6をご覧ください

暮らしの安全安心課が街頭などで配布している  
「振り込め詐欺」防止電話機用ポップアップ



# 犯罪から安全と 財産を守る！

八王子市内でも多様な犯罪が発生し、その手口もますます巧妙化しています。「自分は犯罪に遭うわけがない」と過信せず、もう一度、自分自身と家族の安全について考えてみましょう。

八王子市の刑法犯認知件数(侵入窃盗、ひったくり、オートバイ・自動車・自転車盗等)は年々減少傾向にあり、平成24年は6,992件と、ピーク時の約6割程度の発生件数となっています。しかし一方で、主に60代以上の方々を狙った『振り込め詐欺』や『振り込め類似詐欺』などの『特殊詐欺』は、増加の一途をたどっています。東京都でも、昨年度は過去5番目に被害が多くなっています。八王子市でも、昨年1年間に54件、計1億7,800万円の被害が報告されています。

います。

わかっていてもたまされる『母さん助けて詐欺』

息子や親族などを装い、「会社のお金を使いこんでしまった」「妊娠させてしまった」などとお金をだまし取る『振り込め詐欺』は、最近『母さん助けて詐欺』と呼ばれ、市内でも多くの方が被害に遭っています。代理人と称する者に直接お金を手渡す『手交型』が非常に多くなっているのも特徴です。『振り込め類似詐欺』とは、金融商品やギャンブルの虚偽の必勝情報を提供し、購入すれば儲かる」と誤信させて購入させたり、異性との交際あっせんなどを通じてだます手口です。

をとにかくあせらせ「今すぐ何とかなしないとならぬ」と、他の人に相談する「すぎ」を与えません。また、被害者は「まさか自分がだまされるわけがない」や「息子が窮地に立っているならば助けてあげたい」との思いから、「一瞬疑ったとしても相手を信じてしまうことが多いようです。

このような状況に暮らしの安全安心課の担当者は、「振り込め詐欺の犯人は『電話番号が変わった』など二重の番号を教え、子どもや親類と直接連絡を取らせないようにします。急いでいる」と言われても一度子どもに連絡を取ってみたり、他の人や警察、市役所などに相談するようにして下さい」と訴え、啓発活動を様々なかたちで行っています。日頃から家族間でも『詐欺の手口を教える』や『電話番号が変わった』という言葉を聞いたら、元の番号に連絡を取ってみる『などを一緒に確認し合いま

しょう。

侵入窃盗犯は10分あれば侵入し、窃盗し、逃走できる！

市内で被害が多い刑法犯罪はオートバイ盗、自転車盗、侵入窃盗ですが、特にオートバイ盗は都内の区市町村で一番発生件数が多くなっています。また、侵入窃盗も都内平均よりも多く問題視されています。しかし、これには日頃の私たちの意識にも問題があるようです。「窃盗犯は必ず下見をしてから侵入します。住人の生活パターンなどを把握しているのです。普段から「ちょっとだけだから」と言って無施錠で外へ出るのは非常に危険です。また、戸建ての場合、「二階だから大丈夫」というような過信も禁物。窃盗犯は何階でも侵入してきます。家を少しでも留守にする際は必ず施錠してほしいです(暮らしの安全安心課)「

防犯に有効なのは、近所同士のコミュニケーション  
窃盗犯や不審者が何より



# 町自連だより

も嫌がるのは、「見られる」ということです。見慣れない人がいたら「こんにちは」と挨拶してみたり、軽く会釈をするだけでも『見られた』と思う、離れていきます。また、普段から近所の人とコミュニケーションを取ってれば、自分の不在時に気にかけてくれるなどの協力を得られやすいですが、日頃のコミュニケーションがなければその様な期待もできません。お互いの安全や財産を守るためにも、普段から声をかけ合うことも防犯に有効なのです。

## 見守る「目」が子どもを犯罪から守る！

また、不審者による子どもや女性に対するチカン、露出行為なども継続的に市内の各所で起こっています。これにも普段から大人が気を付けて見ていれば、事前に防げるものも多々あります。「市でも各町会、自治会などにパトロール用品の貸し出しをしています。

防犯パトロール体験で、子ども自身の防犯意識を高める



す。また、毎年実施している『地域防犯リーダー養成講習会』を今年も開催し、パトロールの知識をより多くの市民に持ってもらうべくようにしています。こういった普段からの積み重ねが、犯罪の少ない、安全な町へのつながっていくので、ぜひ皆さんも自分ができることから防犯意識を高めてほしいです（暮らしの安全安心課）「そのためにも、市役所では市内で起こった犯罪や不審者情報などを共有できるよう、メール配信して広く情報提供を

しています。メール配信の登録は市役所ホームページからできますので、この機会に登録し、防犯に役立てましょう。

## 町をきれいにする目配りで犯罪を防ぐ

『ALSOK(総合警備保障)』南多摩支社は八王子に拠点を置き、八王子をはじめとする西・南多摩地域全域を日々、犯罪を未然に防ぐよう、地域の安全サポートをしています。『防犯のプロ』が見る、犯罪が起きやすい場所について「町にゴミが多い、空き家や落書きなどが

多い地域は犯罪も多くなる傾向があります。個人宅や集合住宅においても、植木や雑草の手入れがあまりされていないと、窃盗犯にターゲットにされやすいで

す。手入れがされていないということは、防犯対策なども手薄になっていると予測して侵入することもあるようです。窃盗犯は人目を気にするからです。町がきれいなのは、目がゆきどいていていいことです。窃盗犯からターゲットにされないためにも、普段から家の周りや町全体をきれいにする目配りも、防犯につながります」

また、依頼があった町会や自治会に対して、日頃の業務のノウハウを活かした防犯講習なども行っています。自分で出来る防犯対策を教えてください、相談も受けてくれるそうです。プロの話を聞くことで、防犯に役立つこともありそうです。

## もっと防犯意識を高く持ってほしい！

八王子で15年、カギと防犯設備などを扱う「防犯ドクター」の代表取締役・島中登志男さんは、防犯意識の低さに警鐘を鳴らしてい

ます。「残念ながら今や『安全はタダで手に入らない』という時代になってしまいました。しかし、いまだに『取られるものがないから』と、お出かけの際に



補助錠は、窓の上部に取りつけると効果的

カギをはずさずに出かける方もいらっしゃるようです。近年は窃盗目的の犯人も刃物を持つなど凶悪化しているようですので、犯人と鉢合わせすると非常に危険です」

また、階層の高い集合住宅でも『高い階は安心』や『オートロックだから安心』というだけでは決してなく、高い階でも屋上からや、非常階段を経て侵入することもあるので注意が必要です。

「窃盗犯はとにかく短時間で盗み、逃走しようとしているので、侵入に時間がか

かると諦めることが多いです。ですから、補助錠をつけるなどして『手間がかかる』と思わせるのも有効です。また、補助錠も窃盗犯が作業しづらい窓の上部に取り付けるのがいいでしょう」とアドバイスをくれました。

「防犯対策にきりはありませんが、少しの費用と手間をかけるだけで、未然に防げる犯罪もあります。普段から「うちには泥棒は入らない」などと過信せず、防犯対策をすることが安全への第一歩になりますね」

市民の声を行政に！

意見の主張と行政との協働で、よりよい町づくりをめざす

町自連 第11回

# 定期総会を開催

町自連は5月26日、八王子エルシーにて第11回定期総会を開催、平成25年度事業計画・予算案を決定しました。終了後は八王子市長をはじめ、多くの来賓を迎えて懇親会を開催しました。

当日は259団体が出席（委任状を含む）し、議長に小泉渉さん（由木地区連合会）を選出して議事が進



満員の会場では活発な意見交換が行われた

められました。

## 「地域とのつながりを大切にしたい」秋間会長挨拶

「町自連は市内563団体のうち、324の町会・自治会・管理組合を擁する市内最大の町会自治会です。町自連結成以来、関係者の方々の努力のおかげで、その活動領域は拡大しました。様々な活動を通して、行政の施策にも市民の声を反映させることができています。こ

れからも『向こう三軒両隣』の考えのもと、地域とのつながりを大切しながら、ますます組織力を発揮していきたいです」と挨拶しました。

## 平成25年度事業計画・予算案を決定

平成24年度の事業報告を前野事務局長より行った後、24年度決算報告を平塚会計担当、監査報告を田中監事が行い承認。引き続き平成25年度の事業計画を今泉新副会長、予算案を廣元新会計担当が提案しました。これに対し、質問や意見などが多数出て非常に活

発な議論が行われましたが、最終的には事業計画・予算案共に決定しました。

## 退任者へ感謝状の贈呈

町自連では、地区連合会長、町会長・自治会長を4年以上勤め退任した方を表彰規定に基づき表彰していますが、平成24年度は35名の方々に贈られました。当日出席された方には、総会中に贈呈式が行われ、長きにわたりご尽力いただいた皆さんへ、会場からもたくさんのお温かい拍手が贈られました。

## 市長など、多くの来賓を迎えて開催された懇親会

総会のあとは、引き続き石森市長をはじめ、坂倉教育長、水野市議会議長、萩生田衆議院議員、清水、相川、東村、近藤、滝沢各都議会議員など、多くの来賓を迎えて懇親会が開催されました。石森市長は「町自連は市の町づくりを進める上で非常に重要な存在。就任以来、町会・自治会の活動が円滑にいくよう、バッ

クアップをしています。今年始まった『八王子ビジョン2022』のもと、新しい町づくりを市民の皆さんと一緒に協働で行っていくためにも、町自連の皆さんの更なるご協力をお願いしたい」と、ご挨拶いただきました。その後は、出席者同志が親睦を深めながら、各地域の情報交換や交流を持つなど、今後の町づくりにおいても有意義な会となりました。

## 平成25年度 重点課題

今年の主な重点課題は以下のとおりです。

### □組織の拡大強化

- ①地区連合会の更なる活性化及び必要な組織の統合・分割の検討
- ②東京都「地域の底力再生事業助成」事業など、補助金の積極的な活用
- ③今年作成した「町会・自治会加入促進ハンドブック」などを活用した、加入促進、各町会の会員増加への取り組み

□町自連の活動を知ってもらうための活動

広報活動の強化

広報紙「町自連だより」やホームページを見やすくし、さらなる情報発信強化を図る

□町会自治会活動の課題

「活動の活性化」

- ①高齢化に伴う人材育成
- ②IT化支援策「パソコン研修会」の継続開催

□自主財源の確保

- ①未加入団体の加入促進活動
- ②市への補助金増額要請
- ③経費節減と事業見直し

□その他（継続事業）

- ①「自治会活動賠償責任保険」の普及
- ②「ゆめおりファンド」の参加
- ③東京都町会連合会及び多摩地区連合会との連携

## 平成25年度 町自連役員

### 三役会名簿

- 会長 秋間 利久(元横)
- 副会長 今泉 満政(恩方)
- 副会長 中島 静男(南部)



# 町自連だより

副会長 塩野 良光(本町)  
 会計 廣元 列(北野)  
 監事 成瀬 義雄(中央)  
 監事 山崎勲介(西部二)  
 事務局長 前野 修(北野)  
 事務局次長 田中泰慶(由井)

## 地区連合会長名簿

中部 地区 平澤 東  
 東部 地区 上田 幸夫  
 元横 地区 秋間 利久  
 東南部地区 水城 靖雄  
 中央部地区 青木 正明  
 南部 地区 中島 静男  
 西部第一地区 馬場 總和  
 西部第二地区 市倉 泰政  
 西部第三地区 木住野暢大  
 本町 地区 塩野 良光  
 中央 地区 成瀬 義雄  
 東北部地区 大谷 平行  
 浅川 地区 水野 康直  
 由木 地区 栗本 正男  
 横山南地区 渡辺 豊久  
 横山北地区 生永 恭博  
 元八 地区 町田 勝利  
 恩方 地区 今泉 満政  
 川口 地区 原田 忠雄  
 加住 地区 大澤 敬之  
 由井 地区 高橋 文夫  
 北野 地区 廣元 列

※西部第一地区と千人町地区は統合

## 平成24年度決算

【収入の部】 (単位=千円)				
項目	予算額	決算額	差額	適要
会費	2,380	2,401	21	23地区 120,044世帯
特別会費	1,960	2,131	171	総会905千円、新年865千円
補助金(市)	4,600	4,600	0	八王子市
補助金(都)	980	500	-480	地域の底力再生事業助成
保険手数料	370	370	0	自治会活動賠償責任保険手数料
雑収入	766	936	170	パソコン受講料819千円
特別会計取崩	500	1,000	500	都補助金遅れカパー
小計	11,556	11,938	382	
前年度繰越金	203	203	0	
合計	11,759	12,141	382	

## 平成25年度予算

【収入の部】 (単位=千円)				
項目	予算額	前年度決算額	差額	適要
会費	2,400	2,401	1	22地区 12万世帯
特別会費	345	2,131	1,786	懇親会は極率採算とし予算外
補助金(市)	4,500	4,600	100	八王子市
補助金(都)	1,050	500	-550	地域の底力再生事業助成
保険手数料	400	370	-30	自治会活動賠償責任保険手数料
雑収入	937	936	-1	パソコン受講料900千円
特別会計取崩	0	1,000	1,000	
小計	9,632	11,938	2,306	
前年度繰越金	378	203	-175	
合計	10,010	12,141	2,131	

【支出の部】 (単位=千円)				
項目	予算額	決算額	差額	適要
総会費	980	1,029	49	懇親会728千円
事業費	1,815	1,807	-8	新年会818千円、パソコン956千円
地区交流費	1,400	1,377	-23	
研修費	920	1,117	197	研修会3回分
広報費	2,050	1,941	-109	町自連だより(年4回)ホームページ
通信・事務費	860	1,037	177	町自連だより送料含む
人件費	2,247	2,013	-234	
都町連	110	142	32	
備品・ほか	1,208	1,300	92	パソコン関係648千円
市返戻金	0	0	0	
小計	11,590	11,763	173	
予備費	169	0	-169	
次期繰越金	0	378	378	
合計	11,759	12,141	382	

【支出の部】 (単位=千円)				
項目	予算額	前年度決算額	差額	適要
総会費	155	1,029	874	資料他
事業費	1,015	1,807	792	パソコン研修1,015千円
地区交流費	1,500	1,377	-123	
研修費	980	1,117	137	特別会費含む
広報費	1,960	1,941	-19	町自連だより(年4回)ホームページ
通信・事務費	920	1,037	117	町自連だより送料含む
人件費	2,151	2,013	-138	
都町連	120	142	22	
備品・ほか	922	1,300	378	定期積立て400千円含む
市返戻金	23	0	-23	
小計	9,746	11,763	2,017	
予備費	264	0	-264	
次期繰越金	0	378	378	
合計	10,010	12,141	2,131	

### 平成25年度 地域防災力向上

#### モデル地区の指定! 「東京防災隣組」

東京都では、地域防災力の向上を推進するため、大都市東京ならではの「共助」の仕組みづくりとして防災隣組事業を進めています。

この事業は平成24年度にスタートし、八王子市では、24年度の第1回認定の恩方地区防災協議会に続き、平成25年度の第2回認定では、中野町甲和会・高尾台自治会防災会・高尾パークハイツA棟自衛消防隊の3団体が認定されました。

この制度は、東京都の事業に東京都町会連合会が積極的に協力する形で進められています。

防災の地域力を高める活動として意欲的な活動をしている団体を「東京防災隣組」として認定し、その活動を広く紹介することによって、他の地域の新たな防災活動に繋げていくものです。

### 今泉副会長など5名が 都町連会長表彰受賞!

東京都町会連合会では、町会自治会活動の功労者を毎年「会長表彰」しています。八王子市関係では昨年の秋間会長・細井前副会長の2名に引き続き、今年は6月20日の定期総会の後、今泉満副会長、馬場總和・渡辺良治両前副会長、平塚忠勇前会計、前野修事務局長の5名が東京都町会連合会会長表彰を受賞されました。

### 地区連合会が 22地区に再編成!

事業計画に基づく「地区連合会の適正化」の協議を進めた結果、千人町地区と西部第二地区が統合されて西部第二地区に、また、西部第二地区の西八親和会は西部第一地区に編入され、西部第一地区は7町会、西部第二地区は6町会となりました。

従来の23地区から22地区となり、地区連合会の構成も「地区連合会規程」に沿ってつよう努めています。

# 町自連だより

**事務局に  
印刷機導入！  
町会・自治会での  
利用可**

6月中に印刷機を導入します。各町会・自治会の皆さんにも活用して頂くよう役員会で決定しましたので、利用して下さい。

費用は、用紙持ち込みでマスター1枚当たり50円、印刷1枚当たり1円となります。

尚、印刷機を使用される場合は、事前に事務所に連絡願います。

**平成25年度の  
新任役員研修会は  
8月31日に開催！**

恒例となった「新任町会長」「新任役員」を対象として始めた、「町会・自治会の役割」「町会自治会と行政」など、基本的なことを学び、日常の町会活動の参考にしてもらうもので、今年で3回目となります。

昨年は時間が長くなり一部苦情もありましたが、時間を有効に使うことで決められた時間で終了できるように準備を進めていきます。

詳細については、後日、町会・自治会長さんにお知らせしていきますので、積極的な参加をお願い致します。

**正しいお口のケアの  
チケットを知って納得！  
「口腔ケアから  
始まる健康づくり  
講座」をご利用  
ください**

市は、皆さんの用意した会場へ歯科衛生士を無料で派遣する「口腔ケアから始まる健康づくり講座」を実施しています。正しいお口のケアをすれば、歯周病や口臭を予防するだけでなく、大脳を活性化して認知症を予防する効果も高まるといわれています。

健康で若々しい身体を維持するために、地域のお仲間と一緒に、ぜひご利用ください。

## 【内容】

「歯周病」や「認知症」などの予防に役立つお話し、お口の体操指導など

## 【対象】

高齢者の方で構成する10名以上のグループ

## 【申し込み】

市内15か所の高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）窓口で配布する申込書に必要事項を書いて、利用希望日の1か月前までに、お住まいの地区を担当する高齢者あんしん相談センターへ

## 【問い合わせ】

八王子市健康福祉部  
高齢者支援課  
(電話620・7244)

## お詫びと訂正

「町自連だより」18号(2013年4月発行)の「地域包括支援センターの呼び名が変わります」の記事で誤りがありました。正しくは「高齢者あんしん相談センター」です。お詫びして訂正します。

遺言書、相続でお困りの方：まずは無料相談

いちようホールそば 八王子行政書士法務事務所

042-6886-3816

## 東京ヴェルディ ホームゲーム 「八王子市サンクスマッチ」 観戦チケットを

### 5組10名様にプレゼント!!



スタジアムで  
東京ヴェルディを  
応援しよう!

八王子市をホームタウンとするJリーグ「東京ヴェルディ」は8月25日(日)に「八王子市サンクスマッチ」を開催します。今回はこの試合のVシート(ホーム側)の観戦チケットを「町自連だより」をご覧の皆様の中から抽選で5組10名様にプレゼントします。

試合開催日時	8月25日(日) / 東京ヴェルディ対松本山雅FC / 18時 試合開始
場所	味の素スタジアム
申し込み方法	プレゼント応募用メールアドレスにメールし、件名に「町自連だより7月号」、メール本文に住所、氏名、電話番号を明記の上、送信して下さい。
応募先メールアドレス	event@verdy.co.jp
当選発表	プレゼント当選者にも、東京ヴェルディより直接連絡させていただきます
応募締切日	8月19日(月)
問い合わせ先	03-3512-1969 (東京ヴェルディ)

自治会活動賠償責任保険は、**有限会社デビュー 久保昭彦** が担当しています。

保険は十人十色です。  
あなたの保険の色は何色ですか?  
「元気で長生き」を有限会社デビューは応援します。  
ご相談はお気軽に下記まで・・・



三井住友海上 メットライフアlico アフラック あいおい生命 取扱代理店  
**有限会社デビュー** ☎ 656-3410 FAX 656-3420  
八王子市明神町1-17-5 <http://www.dairitenhp.com/debutoffice/>

心を込めて仏事サポートする喜久屋です  
お葬式・お墓・仏壇のことなど……  
お気軽に喜久屋までご相談ください。

**相談コールセンター ☎0120-328-719**

株式会社喜久屋 八王子市寺町39	キクヤ八王子中央ホール <a href="http://www.e-kikuya.com">http://www.e-kikuya.com</a>	仏壇の喜久屋 八王子市中町9-11
---------------------	--	----------------------



みんなの **介 護**

みんなの **医 療**

# 認知症と 寄り添って生きる

● 台町クリニック院長

**安木桂子**

①

認知症やうつなどの、精神的な疾患のケアに長年携わっていらっしゃる女医さんが、八王子、台町にいらっしゃいます。とても優しい、柔らかな雰囲気の方、安木桂子先生。その先生に今回は、お話を伺います。この連載の主幹である加藤公恵さん（医療法人社団 永生会 在宅総合ケアセンター センター長）の推薦の言葉からどうぞ。

**加藤公恵さんより**

私は長年、医療、介護に携わってきました。最近講演会に出させて頂いたことも多いのですが、そこでお会いしたのが安木先生です。お話を伺い、とても温かい気持ちになりました。

先生は、認知症と寄り

添って生きることを提唱しておられます。働く女性の先輩ですから、女性の心も理解できるでしょう。こんな素敵な先生が、八王子で開業していらっしゃることを、とても嬉しく思います。

**安木先生インタビュー**

先日、厚生労働省研究班

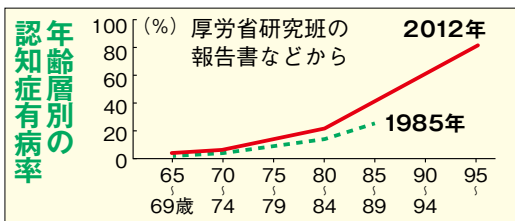


台町クリニック  
八王子市台町3-24-26  
☎042-621-6078

（代表研究者／朝田隆筑波大学教授）の発表で、65歳以上の高齢者のうち、認知症の人は推計15%で、2012年時

点で、462万人にのぼると。85歳以上では4割を超える人が認知症を発症しています。これは、すでに認知症が他人事ではなく、「誰にでも起こりうる日常」だということなのです。恐ろしい過ぎることはありません。が、それでも、「家族が認知症になったらどうしよう？」と考えがちです。それは、メディアで認知症の人が叫んだり徘徊したり、そんな様子が喧伝され過ぎたのもあると思います。ところが、多くの認知症は物忘れはあるものの、穏やかになるものなのです。

それを、周りの人が、「認知症になる前のその人」の姿と比べてしまい、怒ってしまったたりする。すると、本人もストレスになり、不安定になる、また周りがイライラする……負のスパイラルに陥ってしまいます。認知症の人が家族に出たら、まず考えてください。「自分が病気になった時、どう扱われたか」を、優しくされたらいい、安心してほしい。それが人間です。認知症になっても、その気持ちは同じ。そう思うって接してあげてください。（続く）



厚労省研究班の報告書などから  
朝日新聞デジタル 2013年6月1日より  
詳しくは以下をご覧ください  
<http://www.asahi.com/shimen/articles/TKY201305310685.html>

八王子市の街と人を愛して  
これからも地域と共に成長していく明るい医療と介護を

“寺田地区に新規開設！ 医療難民ゼロを目指す”

## クリニック0(ゼロ)

住み慣れた街で安心して暮らしていける

東京都指定二次救急医療機関

## 南多摩病院

- 救急医療センター
- ICU・ER・循環器医療センター
- メディカルケアセンター 新規開設！  
(人間ドック・脳ドック・健康診断)
- 小児科・24時間診療体制

■ 永生病院 ■ 永生クリニック

- 訪問看護ステーション
- とんぼ・めだか・ひばり・いるか・口笛
- 介護老人保健施設  
イマジン・マイウェイ四谷・オネスティ南町田
- 通所リハビリテーション スマイル永生
- ケアプランセンター えいせい・びあの
- 高齢者あんしん相談センター 片倉・寺田
- 居宅介護支援事業所 片倉

永生会無料シャトルバス 永生病院⇄めじろ台駅⇄南多摩病院⇄JR西八王子駅

# 医療法人社団 永生会

永生会総合コールセンター ☎ 0120-001-083 <http://www.eisei.or.jp>





ほとんどが初心者なので、気軽にはじめられます。

# 『お寺』の静かな空間で 身も心も解放できるヨガ教室

日本フィットネスヨーガ協会認定の指導員・西山奈穂子さんが主宰する『ロータスヨガ』は、お寺で行われているヨガ教室です。現在は本立寺(上野町)の他、善龍寺(元本郷町)、了法寺(日吉町)でも開催、各寺で

月2回ずつ行っています。若い方から70代くらいまで、非常に幅広い年齢層の方に参加していただいています。また、ほとんどの方がヨガ未経験者なので、ヨガの基礎を中心に、無理せずできるプログラムにしています(西山さん)

お寺という神聖な場所で行うヨガは、日常の喧嘩から離れて身も心も解放できる貴重な体験。何か運動を始めたいと

思っている方、一度参加してみたいかがでしょうか。

【開催場所／開催日時】

■本立寺(上野町)  
毎月第2、4金曜日  
7時45分～9時

■善龍寺(元本郷町)  
毎月第1、3水曜日  
14時30分～15時45分

■了法寺(日吉町)  
毎月第1、4金曜日  
18時30分～19時45分

※参加費は毎回1,300円、予約不要

【お問い合わせ】

西山さん  
090-7015-7751



西山奈穂子さん

京王八王子駅から徒歩1分の創業50年を迎える老舗。それが東華飯店です。このお店は、知る人ぞ知る、名店。ご主人の顧興芳(コウ シンホウ)さんは、二代め。父親の顧福元さんは関西から上京し、都内で料理修業。赤坂のラテンクォーターの初代料理長を務めた後、八王子で開業したのです。顧さんの師匠に当たるのは、皇族の中華料理を作るために来日した朱氏。それが、実は、顧さんの母方の祖父でもあります。こんな、

「中華の本流を受け継ぐ」東華飯店。ですので、機会があれば、ぜひ、ご家族で顧さんのコース料理を味わって。八王子にも本物があるんだと実感できるはず。昨年、某雑誌の八王子版で「八王子の中華第1位」にもなりました。顧さんは、現在、京王八王子商店会の会長を務めています。「八王子をもう一度、昔のように、人が集まるにぎやかな町にしたい」と、あれこれ、企画しているそうです。



五目焼そば 890円

自家製餃子は ジュース!580円



たまにいくなら 八王子

創業50周年を迎える老舗中華は 情報誌中華部門で八王子トップ 東華飯店(明神町)

住所：八王子市明神町4-1-7-107  
電話：042-642-2020  
営業時間：  
11:00～15:00(日祝日は～14:30)  
17:00～22:00LO(日祝日は～21:30LO)  
月曜定休

## 「町自連だより」であなたの企業をPRしませんか?

この「町自連だより」は、八王子の12万世帯に配られています。八王子の皆さんに、あなたの会社を告知しませんか? 広告出稿のお問い合わせは

☎042-623-0381

ヒラツカ印刷社 担当平塚、鈴木まで

## からだの青汁 燃焼系

L-カルニチン配合

燃焼系青汁でメタボ対策 はじめませんか?

通常 4,980円

⇒初回お試し価格

1,980円 税込

お申込みは、

フリーダイヤル



からだのあおじる

0120-563-046

株式会社NSF